

学位論文審査基準

人間文化研究科

専攻名	学位論文審査基準
人類学専攻 (博士後期課程)	<p>[博士論文]</p> <p>博士論文は、専攻分野について研究者として自立して研究活動を行うに必要な高度の研究能力およびその基礎となる豊かな学識を証示するに足るものをもって合格とする。その判定は以下の基準に基づいて行う。</p> <p>(課題の目的と有用性) 学術的・社会的に適切な課題に対し、明確な研究目的が設定されていること。</p> <p>(先行研究への配慮) 当該分野の先行する知見が適切に整理され、研究に反映されていること。</p> <p>(方法論の適切性) 研究目的を達成するために妥当な方法が選択されていること。</p> <p>(斬新性) 研究成果に新しい知見が含まれていること。</p> <p>(論文の構成) 学術論文としてふさわしい形式(注記、引用文献の取り扱い等)を有し、文章表現や表記が適切であること。</p> <p>(専門性) 専攻分野における研究能力または高度の専門性を要する職業等に必要高度な学識を有すると認められること。</p> <p>(倫理性) 研究倫理にかなった研究であること。</p>